

7月28日

アスベスト繊維

衣服には禁止

米の食品医薬品局

ワシントン二十七日【共同】米食品医薬品局(FDA)は二十七日、アスベスト繊維が健康に有害と警告し、一般用衣服にアスベスト繊維入りの布地を使用することを禁止すると発表した。この措置は九月二十六日に発効するが、防火服など、特殊衣服、パーベキユー用エフロンなどは、アスベスト繊維を化学剤で固定することを条件に使用禁止を適用除外した。FDAはかねて専門家委員会を通じて、アスベスト繊維の安全性を検討していたが、専門家委員会がこのほど空气中に浮遊するアスベスト繊維を吸込んだ場合、健康に有害と結論、その使用禁止を勧告していた。

日本では余り 使用されず

解説 アスベスト(石棉)繊維は、肺に

たまって石綿症を起す職業病として知られているが、肺がんや呼吸器系のがんに関連があるとされ、米国ではことしはじめから規制の方向で検討していた。米国ではたばこアスベスト吸入が重なる場合、肺がんの発生率は非常に高くなるなどの報告がある。

わが国最大のアスベストメーカーである日本アスベスト会社の話では、日本では一般衣料用にはアスベスト繊維はほとんど使われていないという。しかし、スレートなど建築用材や電気器具、自動車部品などの絶縁、断熱剤としての用途は広く、場所によっては大気中の浮遊粉じん中に含まれることも十分考えられ、東京都衛生研究所の溝口昭(いさむ)公書第一主任研究員が四十二年採れ、東京都文京区本郷三丁目の空気が千五百CC当り十三本のアスベスト繊維を抽出し、空気汚染が進めば石綿公害の恐れがあると警告し注目された。